

## 2024 FUSSA ビーチボール交流会 細部要項

### 1. 競技方法について

- 試合は3セットマッチ、全セットラリーポイント制15点先取とし、3セット目8点でのチェンジコートは行いません。
- 隣接コートからボールが入り競技に支障がある場合、危険な場合は、主審の判断により試合を中断し、ノーカウントとします。なお、設置中のコートにボール又は選手が入った場合、及び競技フロアを超えた場合は、ボールデットとします。舞台上も同様とします。壁については、ボールに触った後に身体がふれた場合はOKとします。
- 練習は、試合間のみとします。
- 当該試合の審判、監督、選手以外はコートの周辺に立ち入らないでください。
- 予選の順位は、①勝敗 ②得失セット差 ③得失点率 ④当該試合の勝者によって決定します。
- 女子30歳以上の部はリーグ戦により順位を決定します。その他のカテゴリーは△・□の1位、2位によるトーナメント戦により順位を決定します。
- 女子30歳以上の部は、1位・2位を、その他のカテゴリーは、1位～3位を表彰します。

### 2. 審判について

- 審判の服装は、審判服（上着のみ）を着用し、ワッペンを胸の中央に付けてください。（ユニフォームの上からの着用も可とします）
- 主審・副審・線審（審判団）は進行表に記載のチーム、得点掲示員は後審とし、試合終了後のチームでお願いします。第1試合の得点掲示員は、進行表に記載のチームでお願いします。
- 試合中、チームからのサービス順やポジション確認の照会があった場合、審判員は教示しません。
- 選手、応援者の審判団や相手方チームに対する失礼な言動はインターフェア等を宣します。
- レフリータイムは1試合にチームで1回、5分以内とします。
- 副審は試合終了後、記録表を本部に提出してください。
- 各チームに審判の要請があった場合は、速やかに協力をお願いします。
- その他競技規則は、日本ビーチボール協会認定「ビーチボールのルール」を適用します。

### 3. 注意事項

- 競技中のケガや事故について応急処置はしますが、その後の処置についての責任は一切負いません。救急車を呼ぶような緊急な場合は、必ず本部に申し出てください。各チームの責任者は、試合の棄権・選手のケガ等を必ず本部に報告してください。
- 競技フロア内は水分補給のみとします。飲食は観覧席、休憩場所にてお願いします。
- 競技フロア内での撮影は禁止とします。カメラ等の破損に関しては自己責任でお願いします。
- 保育室は一般開放しています。利用時は靴を脱ぎ、飲食は禁止です。お連れのお子様の事故等についても主催者は責任を負いませんので、保護者の責任にてお願いします。
- 貴重品等は各チームが責任を持って管理してください。
- ゴミは各チームで責任を持ってお持ち帰りください。
- 施設敷地内は禁煙です。喫煙する場合は靴を履き替え、施設の外で、近隣の迷惑にならないようお願いいたします。